

柿澤翔さんが第 58 回高圧討論会でポスター賞受賞

(広島大学特別研究学生 (D2)、日本学術振興会 特別研究員 (DC1)) (指導教員：井上徹教授)

日本高圧力学会が主催する第 58 回高圧討論会 (2017 年 11 月 8 日～10 日、名古屋大学で開催) で、井上徹教授の指導学生である柿澤翔さん (広島大学大学院理学研究科特別研究学生、日本学術振興会 特別研究員(DC1)、愛媛大学大学院理工学研究科 D2) が高圧討論会ポスター賞を受賞しました。52 件のポスター賞エントリー発表のうち、5 名の発表者がポスター賞を受賞しましたが、その 1 人として柿澤翔さんが選ばれ、懇親会で賞状と副賞が授与されました。尚、日本高圧力学会は 1959 年から毎年開催されている高圧討論会の活動を背景に、1989 年に「高圧力下の科学と技術及びこれと密接に関連した分野に興味を持つ研究者、技術者相互の連絡を通じ、高圧力に関する科学および技術の研究と応用を促進することを目的」として設立された学会であり、多くの高圧力科学関係者が参加しています。

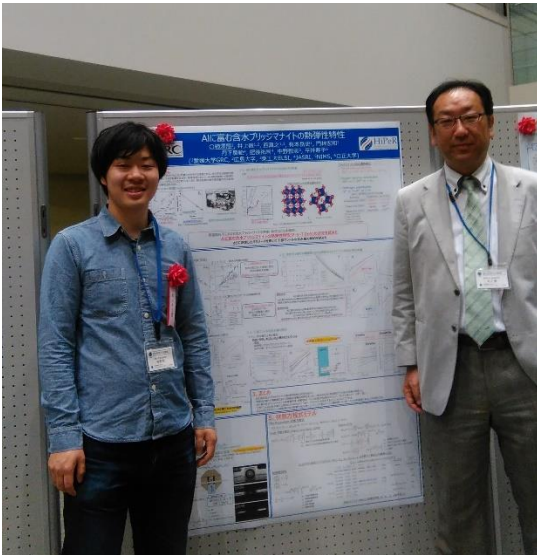


写真 1 指導教員の井上徹教授と受賞ポスターの前で撮影。



写真 2 授賞式。入船徹男高圧力学会長から授与。